

平成 29 年度事業報告書

自 平成 29 年 4 月 1 日

至 平成 30 年 3 月 31 日

【主要項目】

- I. 商業施設及び商業施設技術に関する調査・研究及び情報・資料の収集及び提供
- II. 商業施設及び商業施設技術者の業務に関する基準の策定・普及と、商業施設技術者の教育・認定
- III. コンテスト事業
- IV. 就業支援のための情報提供事業
- V. その他商業施設技術に関連する事業

【主要な事業】

I. 商業施設及び商業施設技術に関する調査・研究及び情報・資料の収集及び提供

1. 技術教書の刊行事業

本会発刊の基本教書（技術教書）であり、商業施設士資格試験・学科試験の参考書として、また、商業施設士補資格講習会の講義テキストとして活用・使用されている「商業施設・創造とデザイン」を、本年度・平成 29 年 7 月に発刊した。

書籍名：商業施設・創造とデザイン 改訂新版・Vol-6

仕 様：A 4 版・334 頁

内容（目次）：第 I 章 商業と生活、第 II 章 さまざまな商業のかたち、第 III 章 店舗のつくり方、第 IV 章 施設のつくり方、第 V 章 設計図書のつくり方、第 VI 章 監理と制作・施工、第 VII 章 維持管理

2. 情報誌の刊行事業

商業施設及び商業施設技術に関する内容構成とし、商業施設士資格者をはじめ各方面の関係機関にも頒布している、情報誌・機関誌「商業施設」を、年間 6 回（偶数月 5 日発刊／4 月号・6 月号・8 月号・10 月号・12 月号・2 月号）刊行した。

→ P8. に主要項目の一部である「特集 1」「特集 2」「波～デザイン思考」などの目次内容を記載。

3. インターネットによる情報提供事業

本会ホームページを活用して、資格試験案内（願書の無料ダウンロード）や書籍案内、学生デザインコンペ関連などの情報告知を行うと共に、関係機関のイベント事業などの情報提供もおこなった。

なお、本会ホームページの更なる活用を目指し、担当委員会において、整備・リニューアルの検討を行った。

4. 自治体、各種機関への協力

東京都港区「店舗改装を支援するための専門アドバイザー（商業施設士）派遣事業制度”に基づく商業施設士派遣要請を受け、日本商業施設士会と協働のうえ、推薦・派遣を行った。

5. みせづくり・まちづくりの研究及び提言事業

みせづくり・まちづくりの研究及び提言については、主に、機関誌「商業施設」を通じて、注目されている商業施設や、商業施設技術に係る内容など、各種情報等を発信した。

6. 情報提供を伴った広報活動

商業施設及び商業施設技術に係る各種情報及び商業施設士資格制度並びにその他本会の事業活動について広く広報活動を行った。

主な対外的な活動例としては、『JAPAN SHOP 2018（店舗総合見本市／日本経済新聞社 主催）』に本会ブースを設け、商業施設士資格制度の概要やその他本会業務、団体会員の概要・事業の紹介、等を行った。

Ⅱ. 商業施設及び商業施設技術者の業務に関する基準の策定・普及と、商業施設技術者の教育・認定

1. 商業施設士資格認定事業

(1) 資格試験の実施

本年度の商業施設士資格試験を以下の内容等により実施した。

前期・実施日：平成 29 年 6 月 18 日

同 ・実施地：6 都市 9 会場

後期・実施日：平成 29 年 12 月 10 日

同 ・実施地：2 都市 3 会場

受験者数計：421 名

合格者数計：321 名

合否発表：平成 29 年 7 月 18 日〔前期〕 及び 平成 30 年 1 月 15 日〔後期〕

→ P9. に各会場別受験者数等を記載。

(2) 資格登録事務

資格試験合格者の資格登録事務及び有資格者の資格登録更新事務をそれぞれ行った。

なお、資格登録更新者のうち、「シニア商業施設士」対象者においてはその通知と登録事務を、また「マイスター商業施設士」認定者においてもその登録事務をそれぞれ行った。

2. 商業施設士補資格認定事業

商業施設に関連する、建築系・インテリア系・デザイン系等の教育機関を対象とした、「商業施設士(補)資格制度に係る商業施設関連課程の認定校制度(=「認定校制度」)」において、その認定校の指定された商業施設関連課程を履修した学生を対象として商業施設士補資格認定のための講習会を全国各地で実施した。エリア開催：18会場。学校単独開催：15(校)会場。認定者：1459名。

→ P9. に各会場、受講・認定者数を記載。

3. 商業施設技術に係る教育・支援事業

上記、認定校制度をもとに、商業施設技術に関する教育内容を指南するとともに、同認定校の拡大拡充を図った。なお、本年度中の認定については1校1課程であり、現在の認定校計は168校223課程となった。

また、教育・支援の一環として、学業成績、就学態度ともに優秀な者に対して、本会会長賞の贈呈を行った。73校・78名。

4. 研修会事業

(1) 資格試験対応講座・エリア開催

商業施設士資格試験の対応も視野に入れた、学科講座と実技(設計製図)講座を実施した。

「学科講座」／東京・大阪：平成29年6月4・10日・・・受講者数：14名

「実技講座」／東京・大阪・福岡：平成29年5月27日・・・受講者数：7名

(2) 資格試験対応講座・認定校開催

本会認定校で商業施設士補資格者を対象した、商業施設士資格試験・構想表現(実技)試験・『図案表現』の対応も視野に入れた、講座を実施した。

①関東圏・16校 246名、②東海圏・5校 35名、③関西圏・1校 14名

(3) 研修・交流会

商業施設及び商業施設技術の啓蒙に資する各種研修会の一環として、機関誌「商業施設」・特集2.の記事と連動した公開シンポジウムを開催した。

①新しい「あかり環境」を創りだす、女性による照明のワザ

博多晃子(パナソニック)・小口尚子(大光電機)

平成29年8月21日、建築会館ギャラリー

②安全・安心・快適な都市の設え

南 和正(元 GK設計)

平成 30 年 3 月 13 日、丹青社クリエイティブミーツ

Ⅲ. コンテスト事業

毎年開催をし、商業施設技術者の教育と商業施設技術の向上を目的とした、第 15 回主張する「みせ」学生デザインコンペを実施した。

応募作品の形式：「A 1 サイズスチレンボード」に、あなたが思う“主張する「みせ」”を表現し、主旨書（コンセプト）を添付

応募期間：平成 29 年 11 月 1 日～12 月 1 日（告知：平成 29 年 7 月）

応募作品数：443 点

審査発表：平成 29 年 12 月 22 日（審査：12 月 6 日・7 日）

受賞：最優秀賞 1 点、優秀賞 5 点、入賞 10 点、奨励部門賞 17 点

ファブリック部門賞・秀作 2 点、同賞・佳作 4 点、高校生部門賞・佳作 2 点

表彰式：平成 30 年 1 月 26 日（建築会館ギャラリー）

展示：平成 30 年 1 月 24～26 日（建築会館ギャラリーにて、入賞作品展示）

→ P10. 巻末に上位受賞者一覧、その他概要を記載。

Ⅳ. 就業支援のための情報提供事業

1. 会社情報提供事業

認定校をはじめとする全国の大学等の教育機関へ、商業施設関連業界の会社情報（求人情報を含む）の発信のための内容を協議し関係機関への協力を要請した。

2. インターンシップ促進事業

上記、会社情報提供事業とともに、商業施設関連業界のインターンシップ情報の提供の検討を行った。

Ⅴ. その他商業施設技術に関連する事業

会員・関係機関が主催するイベント事業に対し、それぞれ後援及び協賛を行った。

- ① 昭和フロント㈱主催
「第 48 回 ストアフロントコンクール」を協賛
- ② ㈱L I X I L 主催
「第 29 回 全国フロント施工例コンテスト」を協賛
- ③ 国土交通省主催
「第 29 回 まちづくり月間」を協賛
- ④ 国土交通省主催
「平成 29 年度 住宅月間」を協賛
- ⑤ (公社)日本サインデザイン協会主催
「第 51 回 SDA 賞」を後援
- ⑥ (一社)日本商環境デザイン協会主催

- 「JCDデザインシンポジウム」を後援
- ⑦ (公社)日本インテリアデザイナー協会主催
「素敵暮らしのアイテム展 2017 公募展」を後援
- ⑧ (公社)日本インテリアデザイナー協会主催
「World Interiors Week2018 in JAPAN」を後援
- ⑨ (一社)関西インテリアプランナー協会主催
「第6回 K I P Aモニターメッセ」を後援
- ⑩ (一社)関西インテリアプランナー協会主催
「I PサロンB I M session-2」を後援
- ⑪ (一社)関西インテリアプランナー協会主催
「K I P A第1回デザインコンペティション 2017」を後援
- ⑫ (一社)関西インテリアプランナー協会主催
「I Pサロン国際セミナーNo.1」を後援
- ⑬ 日本経済新聞社主催
「JAPAN SHOP 2018」を後援
- ⑭ 日本経済新聞社主催
「フランチャイズ・ショー2018」を後援
- ⑮ 特定非営利活動法人LED照明推進協議会・日本経済新聞社主催
「第8回LED Next Stage 2018」を協賛
- ⑯ (一社)日本ショッピングセンター協会主催
「第42回日本ショッピングセンター全国大会」を協賛
- ⑰ (一社)日本能率協会他主催
「第46回国際ホテル・レストラン・ショー」を協賛
- ⑱ 全国専門学校建築教育連絡協議会主催
「第18回専門学校卒業作品展示会 2018」を協賛

付 記

平成 29 年度理事会開催状況

- 第1回：平成 29 年 5 月 14 日／建築会館
平成 28 年度事業報告書(案)・同収支計算書(案)、および社員総会の開催について
- 第2回：平成 29 年 5 月 29 日／八芳園
代表理事(会長及び副会長)・業務執行理事(専務理事)の選任、常設委員会委員長の選任、および次回理事会の開催日時について
- 第3回：平成 29 年 7 月 27 日／建築会館
平成 29 年度事業について、および代表理事及び業務執行理事の職務の執行状況の報告について
- 第4回：平成 29 年 10 月 5 日／建築会館
平成 29 年度中間事業報告・同中間収支計算、および同下期事業計画等、ならびに代表理事及び業務執行理事の職務の執行状況の報告について
- 第5回：平成 30 年 1 月 26 日／建築会館
代表理事及び業務執行理事の職務の執行状況の報告について
- 第6回：平成 30 年 3 月 1 日／機械工具会館
平成 29 年度事業報告・同収支計算、平成 30 年度事業計画・同収支予算等、および代表理事及び業務執行理事の職務の執行状況の報告について

■情報誌・機関誌「商業施設」(各号、主要項目の目次内容)

	<p>4月号</p> <p>特集1. : ルクア大阪 (大阪市北区)</p> <p>特集2. : 学生のそれぞれのストーリーと夢 / 学生デザインコンペ最優秀賞受賞者 (対談)</p> <p>WORKS・商業施設士のしごと : 原田啓二 No.22-06073</p>
	<p>6月号 (400号・記念号)</p> <p>特集1. : あべのハルカス (大阪市阿倍野区)</p> <p>特集2. : 長く続く企業に学ぶ商いの秘訣、損をして得をとれ (徳を積み) / 稲垣行一郎</p> <p>400号特別企画 Special Discussion : ／鈴木俊道、玉井寛人、秋山訓久、朝里勇人</p>
	<p>8月号</p> <p>特集1. : ららぽーと湘南平塚 (神奈川・平塚市)</p> <p>特集2. : 今に生きる「木工作家」に学ぶ、アキナイのワザ / 渡辺貞継波 ~ デザイン思考 : 秋山訓久</p> <p>WORKS・商業施設士のしごと : 大塚達徳 No.16-04757</p>
	<p>10月号</p> <p>特集1. : GINZA SIX (東京・中央区)</p> <p>特集2. : 新しい「あかり環境」を創り出す、女性による照明のワザ / 博多晃子・小口尚子</p> <p>波 ~ デザイン思考 : 松本弘志</p> <p>WORKS・商業施設士のしごと : 深田勝哉 No.23-06816</p>
	<p>12月号</p> <p>特集1. : ダスキンミュージアム (大阪・吹田市)</p> <p>特集2. : デザインビジネスの新しいワザ-経営から設計までこなす新しいデザイナーの生き方- / 森井良幸</p> <p>波 ~ デザイン思考 : 湯澤幸子</p> <p>WORKS・商業施設士のしごと : 山本一吉 No.29-08604</p>
	<p>2月号</p> <p>特集1. : トリエ京王調布 (東京・調布市)</p> <p>特集1. : 南三陸さんさん商店街 (宮城・南三陸町)</p> <p>特集2. : 「アキナイのワザ」を通してこれからの商業施設を語る / 湯澤幸子・山田悦央・加藤博正・稲垣 博・奥平与人 (対談)</p>

■商業施設士 資格試験

〔前期〕

札幌 (道特会館)	2名
仙台 (みやぎ婦人会館)	1名
東京 (読売理工医療福祉専門学校／東京家政学院大学／ 日本工学院専門学校／日本工学院八王子専門学校)	281名
名古屋 (名古屋企業福祉会館)	36名
大阪 (中央工学校OSAKA)	29名
福岡 (リファレンス駅東ビル)	6名

〔後期〕

東京 (読売理工医療福祉専門学校／東京都市大学)	63名
大阪 (大阪府社会福祉会館)	3名

合計 421名

■商業施設士補 資格講習会

平成 29 年	5月7日	東京 (実践女子大学)	26名
	10月15日	大阪 (エル・おおさか)	65名
	10月21日	東京 (全国家電会館)	84名
	10月22日	仙台 (みやぎ婦人会館)	58名
	10月28日	名古屋 (名古屋企業福祉会館)	119名
	10月29日	東京 (専売ビル)	124名
	10月29日	東京 (ICSカレッジオブアーツ)	33名
	11月2日	千葉 (千葉日建工科専門学校)	21名
	11月11日	東京 (青山製図専門学校)	53名
	11月11日	東京 (東京都市大学)	69名
	11月18日	東京 (東京家政学院大学)	12名
	11月18日	東京 (文化学園大学)	9名
平成 30 年	11月25日	東京 (青山製図専門学校)	52名
	11月25日	広島 (広島工業大学)	20名
	12月10日	埼玉 (城西大学)	54名
	1月20日	沖縄 (IDA)	31名
	2月10日	東京 (専売ビル)	105名
	2月11日	前橋 (群馬県民会館)	6名
	2月11日	高松 (サンポートホール高松)	9名
	2月17日	札幌 (道特会館)	18名
	2月17日	広島 (YMCA国際文化センター)	36名
	2月18日	東京 (全国家電会館)	100名
	2月18日	福岡 (リファレンス駅東ビル)	16名
	2月19日	大分 (日本文理大学)	12名
	2月24日	金沢 (石川県文教会館)	17名
	2月24日	鹿児島 (鹿児島県文化センター)	1名
	2月25日	名古屋 (名古屋企業福祉会館)	78名
	2月25日	熊本 (くまもと森都心プラザ)	17名
	2月27日	東京 (日本工学院専門学校)	61名
2月28日	東京 (日本工学院専門学校)	34名	
3月2日	青森 (八戸工業大学)	12名	
3月3日	仙台 (みやぎ婦人会館)	19名	

3月3日 大阪(エル・おおさか)

88名

合計 1459名

■第15回 主張する「みせ」学生デザインコンペ

受賞(上位賞のみ)

最優秀賞	杵田 美恵	東京デザイン専門学校	インテリアデザイン科
優秀賞	大久保玲亮、磯野小梅	千葉大学大学院 融合理工学府	地球環境科学専攻 都市環境システムコース
	香坂 朱音	明石工業高等専門学校	建築学科
	佐藤 有紗	駒沢女子大学	人文学部 住空間デザイン学科
	JOO YUJIN	東京モード学園	インテリア学科
	広庭伸樹、小副川玲奈、松本夏鈴、山崎絢子	千葉大学大学院	工学研究科 都市環境システムコース

審査員

豊口 協	長岡造形大学	前理事長
柘植 喜治	千葉大学大学院	教授
小坂 竜	乃村工藝社A. N. D	クリエイティブディレクター
万井 純	丹青社 CS 事業部	プリンシパルクリエイティブディレクター
湯澤 幸子	商業施設技術団体連合会	会長/多摩美術大学 准教授

協賛

株式会社 総合プランニングセンター	株式会社 乃村工藝社
株式会社 丹青社	株式会社 つむら工芸
株式会社 博展	株式会社 トーガシ
公益社団法人インテリア産業協会	一般社団法人日本ディスプレイ業団体連合会
株式会社 七彩	稲垣行一郎
	尾澤輝行

表彰式の風景



■JAPAN SHOP 2018 (店舗総合見本市)、本会ブース出展

